

栃木放送平成 25 年度第 1 回 4 月期定例番組審議会議事録

1.開催の日時 平成 25 年 4 月 25 日(木)午前 11 時

2.開催の場所 栃木放送本社会議室

3.委員の出席 委員総数 9 名

出席委員 9 名

欠席委員 0 名

出席委員名	委員 長	増 田 仲 夫
	委 員	鈴 木 正 好
	委 員	太 田 照 男
	委 員	竹 内 明 子
	委 員	小 島 俊 一
	委 員	岩 村 由 紀 乃
	委 員	高 野 俊 浩
	委 員	石 崎 均
	委 員	中 里 勝 夫
局側出席者氏名	代表取締役社長	水 沼 富 美 男
	常務取締役	竹 澤 一 夫
	報道制作局長	高 瀬 一 也

4 議 題

(1) 「開局 50 周年記念特別番組

～ 歌を紡いで 演歌を育てた男 神長瞭月～ 」について

(2) その他

5 議事内容

(1) 「歌を紡いで～演歌を育てた男 神長瞭月～」について

試聴番組：平成 25 年 3 月 31 日（日）放送

「歌を紡いで～」のおよそ 15 分間を試聴

議題説明：報道制作長 高瀬一也が番組概要について説明。

次に審議に入る。

各委員からは、

実際に聞いていた。思わず 1 時間聞き入ってしまった。年齢の高い人は色々な思いを巡らせたと思う。構成も上手く、感心した。よかった。

改めて瞭月の業績を再発見した。瞭月の作とは知らずに聞いていた曲もある。ナレーターの声や語りもよく、落ち着いて聞けた。

目の付けどころがよかった。素晴らしい。取材もしっかりしていて人物を浮き上がらせている。深い取材があってこそだと思う。50 周年にふさわしい番組だと思う。

聞いてみたいと思った。いい番組だった。地元でこういう人がいたんだというのを発掘していくのは大切だと思う。

企画がいい。構成もよく、落ち着いていて番組にあった声である。

栃木の風土が浮かんでくるような番組だった。50 周年記念のシリーズになるのか。プレスリリースをするなどアピールしたほうがいい。

知らない郷土の偉人をもっと発掘してほしい。瞭月が作った「羽黒音頭」をもっとじっくり聞いてみたかった。

タイトルがピンとこないのも、もう一工夫あるとよかった。

再放送やホームページで公開するのはどうか。

羽黒音頭を復活させられないか。

などの意見が出された。当社としては、これらの意見を参考に、今後の番組作りに取り組んでいきたい旨を説明した。

(2) その他

平成 25 年度第 2 回 5 月期の審議会を平成 25 年 5 月 23 日（木）に開催することを決めて閉会した。